



- 「ドレミファサロン」 オープンの紹介
- 南千住つながり隊「認知症を知ろう」展示イベント紹介

## ●リニューアルオープン！！「ドレミファサロン」再始動！！

9月28日（火）尾久図書館1階みんなのひろばでドレミファサロンが始まりました。リニューアルオープンと共に集まった地域の皆さんと尾久図書館との協働で実施するサロンは「気軽に」「無理なく」「楽しく」集う場としてフレイル(虚弱)予防活動を中心に月1回実施していきます。



左から世話人吉田氏・湯沢氏・西田氏・木下氏・金宮氏

ドレミファサロンは熊野前はっぴーモール商店街の休憩所“熊まねき堂”から始まりましたがコロナ禍で休止になりました。それから2年を経てようやく新しい場所で新メンバーも加わり新しいドレミファサロンが誕生することになりました。

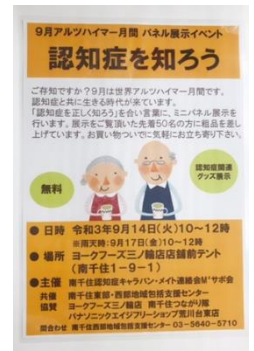
当日、尾久図書館より、「新たなコミュニティの輪が広がる活動となるよう期待しています」とお祝いのあいさつを頂きました。関係機関からのあいさつや情報提供の後、参加者全員で自己紹介をして和やかに始まりました。ばんざい体操、なぞなぞクイズで笑った後、フレイル予防のお話など初日から盛りだくさんな内容でした。

参加者からは「ようやく始まってよかった。またサロンに出掛けることができます」と再開を喜ぶ声があがり、その言葉を聞いて世話人さんも喜ばれていました。安全に実施する為に、感染対策として活動内容や人数制限等の工夫をしました。「できるところから始めていこう！出掛けるお手伝いをしながら、自分たちが楽しむことをしていきたい！」と話し合いを重ねながら出し合った皆さんの意見や希望がカタチとなり、**ドレミファサロン！スタート**です！



## ●南千住つながり隊 パネル展示イベント【認知症を正しくしよう!!】

9月14日(火)、「ヨークフーズ三ノ輪店」さんのご協力のもと店舗前テントで「**認知症を正しく知ろう**」を合い言葉に、啓発イベントを行いました。私たちは誰もが認知症になる可能性があり、我がこととして正しく理解する必要があります。2016年から毎年店舗前テントをお借りして、買い物帰りの方に認知症を気軽に正しく理解してもらうことを目的に、オレンジカフェ(認知症カフェ)を行ってました。今年もコロナ禍でも可能な活動として、認知症に関するパネル展示と、認知症関連グッズの展示を行いました。2時間という短い時間ではありましたが61名の方が参加してくれました。参加した方からは「一番最初に認知症に気づくのは本人というのは知らなかった。パネルに、自分の人生を自分で決める・選択するという言葉があるが、これは一番大事だと思う。」や「認知症当事者のお写真なの?全然分からないし、何も変わらないわね」などの感想を頂きました。また、現在介護をしている方からのご相談もあり、地域の皆さんの認知症に対する関心の高さを実感しました。地域全体で**認知症を正しく理解し、温かく見守っていく、必要な時には声をかけ合う**ことで、認知症になっても住み慣れた地域で長く生活することができます。今後も地道な啓発活動を行い地域の皆さんの理解が深まるよう、活動していきたいと思ひます。



(南千住西部地域包括支援センター 南千住つながり隊担当 福島純子)



## ●ぷち連載コーナー『さくっと!教えてひらりちゃん』●

社会福祉協議会では、ケガや病気で一時的に車椅子が必要になった方に無料で車椅子の貸出しを行っております。最長で6カ月の貸し出しで更新は不可です。(介護保険を利用している方はそちらが優先になります)。

この車椅子は、区民の皆様からの善意の寄付により頂きました車椅子を貸出しています。ご利用の際には借りるご本人の保険証など住所の確認ができるものをご持参ください。

貸し出し場所は社会福祉協議会HPをご覧ください、お電話でお問合せ下さい!



### ふれあい粋・活サロンの状況

(10月31日現在 全93か所のうち、41か所が実施)

ご相談やお問い合わせは… **地域福祉コーディネーター** へ!

〒116-0003 荒川区南千住1-13-20

荒川区社会福祉協議会3階 地域福祉支援係

担当: 三宅・白旗・大藤・豊田・小森

電話: 3802-3338 FAX: 3802-3831 メール: jigyo@arakawa-shakyo.or.jp